



開倫ユネスコ協会 NewsLetter

第103号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2016年3月30日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

エッセイ大賞・ポエム大賞表彰式

2016年2月27日、足利市研修センターで「エッセイ・ポエム大賞表彰式」を執り行いました。今回エッセイ大賞 233 作品、ポエム大賞 362 作品、計 595 作品の応募を頂き、審査委員長による厳正な審査の結果、それぞれ最優秀賞、優秀賞、入賞、特別賞、開倫ユネスコ協会会長賞、日本漢字能力検定協会賞などが選定されました。受賞者の皆様には、心よりお祝い申し上げます。

第1部 表彰式には、受賞者及び保護者、来賓、審査委員長、スタッフ等を含め約 110 名が集いました。来賓挨拶では、開倫ユネスコ協会名誉会長の茂木敏充衆議院議員、前文部科学大臣政務官の上野通子参議院議員など、皆様から御祝辞を頂戴しました。また審査委員長から作品それぞれについての講評が行われ、和やかな雰囲気の中表彰式は終了となりました。

第2部 司法書士正村邦之さんの記念講演会が開催されました。審査委員長 馬里邑れいさんの近著『ブレイクスルー』のモデルが正村邦之さんで、合格率 2~3% 台の司法書士試験に合格するまで、新聞店での住み込み、自衛隊入隊、大阪での日雇い、新宿歌舞伎町で働き、彼女が家財道具を全て持って失踪…などの人生の辛苦を味わった正村さんからの一言は重く、考えさせられる講演の内容でした。正村さんが独自に編み出した勉強法、4倍速聞き取り法なども紹介していただきました。最後に審査委員長、受賞者、保護者の方々などで記念写真を撮って終了となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

◇エッセイ大賞、ポエム大賞の最優秀賞受賞者◇

- | | | | |
|---------|------|-------|--------------|
| *エッセイ大賞 | 最優秀賞 | 小林 玲奈 | 邑楽町立邑楽中学校3年 |
| *ポエム大賞 | 最優秀賞 | 長井 恒太 | 太田市立毛里田中学生3年 |



全体集合写真



正村邦之さん



表彰式の様子

第12回織姫チャレンジカップ(ドッジボール大会)

2016年3月12日(土)、足利市民体育館で『第12回織姫チャレンジカップ Presented by 開倫塾』が開催されました。開倫ユネスコ協会は、この大会を後援させていただきました。足利市内でドッジボールチームとして活躍している6団体(毛野スターズ、久野ストロベリーズ、北郷☆Five、東山スマイルズ、御厨 Dreams、富田エンジェルス)が集い、日頃の練習成果を思う存分出しきった大会でした。開会式では、実行委員長から開会の言葉が述べられ、続いて開倫ユネスコ協会林明夫会長のあいさつがあり、ユネスコからは、高尾初江日本ユネスコ国内委員会委員のあいさつがありました。主催者代表吉原秀礼さんのあいさつのおと、元気な選手宣誓(毛野スターズ)が行われました。午前中は予選リーグ、午後は決勝トーナメントが行われました。お昼休みには、中高生によるエキシビジョンマッチが行われました。その後、「パパ・ママの部」の試合があり、選手のお父さんやお母さんが子供たちの応援の中試合を行いました。ボールに当たり悔しがらるお父さんやお母さんが印象的でした。決勝戦では、3セットマッチで2セット先取で戦われました。久野ストロベリーズ対御厨 Dreams、セットカウントが1-1となり次のセットを取ったチームが優勝となります。3セット目の結果は、コートに残っている人数が同点で引き分け、サドンデスマッチとなり、御厨 Dreams のひとりがアウトとなり試合終了、久野ストロベリーズが優勝しました。手に汗を握る素晴らしい大会でした。



手に汗にぎる試合



選手宣誓



表彰式の様子

高尾初江事務局長が日本ユネスコ国内委員会委員に、任命されました。

2015年12月1日、開倫ユネスコ協会高尾初江事務局長が、日本ユネスコ国内委員会委員に任命されました。ユネスコ国内委員の任期は3年間です。「ユネスコ活動に関する法律」により、60名以内の委員を文部科学大臣が任命します。委員は、ユネスコ国内委員会選考小委員会の選考を経て国内委員会から推薦された者が、内閣の承認を経て任命されます。ユネスコ憲章に定められている「国内協力団体」として、日本における官民一体のユネスコ活動に関する助言、企画、連絡及び調査を行います。

高尾事務局長は、小学生のとき『足利ユネスコ学校』に参加し、ユネスコ活動に興味をもつようになりました。2001年、開倫ユネスコ協会の設立のため、たくさんの先輩ユネスコ協会の皆様から温かい応援やご指導をいただきながら、林会長とともに開倫ユネスコ協会の設立を成し遂げました。設立から15年間、KAIRIN ユネスコ杯ドッジボール選手権大会、文芸大賞(ポエム大賞、エッセイ大賞、童話大賞)、東日本大震災の復興支援・ネパールへの支援・ルワンダの学校への支援等、寺子屋運動への支援、募金活動等、関東ブロックユネスコ活動研究会への協力など積極的なユネスコ活動を行っています。